

第2回『びほろ』みらいまちづくり会議 「まちの課題」について【全部会の内容をまとめたもの】

災害・犯罪	
・地震、災害が少ない ・防災資機材倉庫が整備されている	・防災マップ(が必要)
・犯罪が少ない	
医療	
・診療所、歯科が多い	・医療が心配 ・地元の医者が足りない(北見、網走へ)
	・病院事業の改善 ・国保病院の総合病院の機能がなされていない ・国保病院の再編成(療育病棟・婦人科の設置、眼科の常設など)
福祉・健康	
・障害福祉各種申請の対応が早い	・高齢者介護施設の不足 ・老人福祉施設の不足(待機者が多い)
・しゃきっとプラザ!	・介護・福祉の担い手が必要(促進)
自然環境	
・豊かな自然(森林や水)、田園風景 ・清流が多い ちょうどいい田舎! ・海山川が近い 夜は静かでいい	
交通・立地	
・交通網の充実(バス、JR、飛行機) ・交通の要所(国道が4本、道道が6本) ・女満別空港が近い ・移動が楽 ・各方面への起点 ・北見～網走間にあり峠を越えると釧路へ	・町を素通りされやすい ・交通が不便(美幌峠、博物館、キャンプ場等見てほしいが車でしか行けない) ・大正橋が狭い ・除雪が遅い ・道路の舗装が少ないのでは
・ワンコインバスは車のない人に良い ・バスを利用している人が多くなった	・私の住んでいる場所のワンコインバスは本数が少ない(間引き状態)
・水が冷たくておいしい ・日並浄水場(発電したり、前よりより良い施設になっている)	
生活環境	
・ごみへの意識向上でごみが減少している	・ごみ(資源ごみ月1回はつらい) ・このごろゴミの分別の研修会がない ・埋立処理に問題があるのでは
・コンパクトに収まっている	・施設が遠いので、参加したくても車がないと行けない(博物館、みどりの村)
・物価が安い ・農作物が豊富 ・野菜が豊富	・空き家が廃屋化していく

産業全般・仕事	
・農業が栄えている ・林業が盛ん ・美幌農業みらいセンターは素晴らしい ・農業が重要視される時代が来る	・基幹産業の衰退
・自衛隊の駐屯地がある	
・定年後の方々を活用	・仕事がない、就職口が少ない ・若者が働く職場がない ・女性の働く場所が少ない ・定年退職後の就職先が少ない ・Uターン、Jターン者の職探し(が大変) ・Uターンで町外に就職を希望しても仕事になかなか決まらない ・就職先がないので町外に人が出て行ってしまふ ・企業誘致
商業	
・お店(チェーン店)がたくさんある ・大型量販店が複数ある ・コンビニが多い ・飲食店が多い ・商店街が面白い。独自にいろいろなことをしている ・他町から買い物客が多く来る	・商店が少ない ・駅前がさびしい ・古くからの商店街が疲弊している ・町内の空き店舗の増加 ・商店街が空洞化、シャッター街に ・商店街の活性化
観光資源	
・美幌峠というきれいな観光地がある ・美幌峠を有効的に! ・博物館、キャンプ場の魅力をもっとPR ・自然がたくさんある ・水がきれい	・観光が美幌峠しかない ・町の観光地としてPRすることがない ・平均より「良いところ」が多いが、これといった「売り」がない ・美幌と言えばこれというアピールポイントがない ・秀でたもの、飛び抜けたものがない
・農作物、食べ物がおいしい ・アスパラなど美幌ブランド ・アスパラのハウス栽培は観光資源になり得る ・美幌高校の取り組みでPRできる	・美幌の特産物が弱い、ない ・観光資源の発掘
・丸まんましょう油など名産品の開発 ・美幌豚	・町外から人が集まらない
イベント	
・イベントが多い ・和牛祭りはいい!しかし、あまりPRされていない(もっとPRを) ・美幌に来ないと見られないものや行事をもっとアピールしてはどうか	・イベントが減少していく
観光拠点	
	・観光場所の案内 ・町の中心部に道の駅のようなものを
宿泊	
・峠の湯の有効活用(簡易宿泊所を併設してはどうか、宿泊施設と兼ねて運営委託できないか)	・宿泊施設が古い ・宿泊施設が少ない、ない ・宿泊客が町外に流れ町の経済効果が得られていない ・近くまで来ても宿泊は北見や網走に

【全部会の内容をまとめたもの】

スポーツ

- ・スキー、スケート、陸上などスポーツが盛ん
- ・スポーツが盛ん(少年団活動など)
- ・スポーツ少年団の活動が素晴らしい
- ・スポーツ大会がさかん(青少年など)

- ・スポーツ少年団の補助の見直し

- ・冬季五輪にも選手を輩出
- ・オリンピックへの出場者が多い

- ・スポーツ施設が充実している
- ・パークゴルフ場が多い
- ・安いお金で運動できる施設がある

- ・スポーツセンターなど施設がばらばらで不便
- ・スポーツセンターの老朽化が大問題。全体的な見直しが必要
- ・旭サッカー・ラグビー場の多目的化(通路をなくしてグラウンドに)
- ・温水プールがほしい

文化

- ・びほーる
- ・びほーるに身障者用入口が2箇所ある

- ・「びほーる」の収容人数が500名に対して駐車場が100台しかない
- ・町民会館第2・第3ホール立替案が出ているが、集約も含め検討すべき

教育

- ・実業高校がある
- ・美幌高校の取り組み

- ・小中校の統廃合の議論が必要では
- ・学校の児童・生徒の減少
- ・小学校の学級が減っている(1学年でやっと2クラス)
- ・学校の部活が崩壊している
- ・教育施設の古さ ←教育予算の低さ
- ・小学校の遊具の更新を早く
- ・学校周辺の除雪

- ・人としてのマナー、モラル等、教育のあり方への不安

- ・図書館の設備が古い

- ・美幌博物館(素晴らしい展示品がある。もっと多くの人に来てほしい)
- ・美幌博物館は来館者の年齢層が広がる工夫をしている

- ・農業館が有効に利用されていない
- ・農業博物館は要らない

町内交流・コミュニティ

- ・大きな町ではないがある程度のプライバシーがある

- ・近所づきあいが希薄になってきている
- ・自治会崩壊の時代が来る

- ・意外と団体間の交流が少ない

- ・町民が和める場所があるといい(お茶を飲みながら休めるところ)

- ・各自治会館の活用内容の検討(なじみの関係を築き孤立感を防ぐ)

若者

- ・真面目な若者が多い

- ・他人(ひと)は他人と思っている若者が多いように思える

- ・若者が集まる場がない
- ・夜まで集会などができるファミレスがない

マンパワー

- ・ボランティアが活発
- ・社会教育分野で自主的に活動しているボランティア団体が多くてすごい!
- ・B-liveの活動
- ・住民運動が盛んに行われている(官民一体の行動)。活動の応援を
- ・イベントでの自衛隊との連携はすばらしい

- ・行政、各種機関全てが縦割り
- ・(教育)現場の意見を聞かない
- ・町自体が少し閉鎖的なのでは?もしくは個々の問題なのか?
- ・町民の町政参加がなされているか

行財政運営・町内組織全般

- ・財政健全化に向けて努力している

- ・行政、各種機関全てが縦割り
- ・(教育)現場の意見を聞かない
- ・町自体が少し閉鎖的なのでは?もしくは個々の問題なのか?
- ・町民の町政参加がなされているか

人口

- ・程よい人口規模で住みごこちが良い

- ・人口が減少していく
- ・減少のスピードを緩やかにできないか?
- ・若い人の流出
- ・少子化問題、子どもが減っている
- ・若者向け定住者対策
- ・超高齢化

公共施設全般・コミュニティ施設・役場

- ・公共施設が古くなってきている
- ・主要公共施設が分散している
- ・用途が重複していたり無駄な施設がある
- ・不採算施設の見直し

- ・庁舎改築
- ・役場が古すぎ。災害時に最初にダメになるのでは

- ・コミュニティセンターなど施設がばらばらで不便

子育て支援

- ・(高齢者)福祉・医療よりも子育て支援の充実を
- ・子育て支援の前に、子どもを産んでもらえるようにする

- ・休日に子どもを預ける場所がない
- ・保育園を増やしてほしい(若い人が働きやすい環境)

- ・土日に子どもを遊ばせる場所がない
- ・子どもの遊ぶ施設がない
- ・子どもの遊べる場所がない

- ・(産)婦人科がない
- ・障がい児支援

- ・女性が安心して子どもを産める職場制度
- ・子供が産まれたら窓口一つで手続きが済むようにする